



校長室だより No.4

教育図書を寄贈していただきました！

先日、日本教育公務員弘済会石川支部より「教育図書助成」事業として、教育図書を寄贈していただきました。

早速その図書を利用し、6年生は理科の学習を、3年生は国語の学習を行いました。3年生の子どもたちは、新しい図書を目の前にし「宇宙」「動物」「恐竜」など自分の調べたいことについて興味津々で取り組んでいました。

白峰小学校の図書館には、子どもたちが興味を示している本の他、授業で活用できる本や調べ学習に活かすことのできる本など、多くの種類の本がそろっています。また、冊数も多く、10人の子どもたちにとってとても贅沢な図書館です。さらに、白山市には全校に学校司書が配置されており、図書館のレイアウトや雰囲気は、私が子ども



寄贈していただいた図書



調べ学習に取り組む3年生

の頃の図書館とは全く違い、子どもたちが明るく楽しくワクワクするような空間で本を楽しむようになっていきます。

今年に入り、図書館に足を運ぶ子どもたちが増え、司書の先生も大変喜んでいました。これからも子どもたちが学習に図書を活用したり、楽しく読書したりできるよう指導・支援に努めていきたいと思ひます。



「教育図書助成」目録

★授業力の向上をめざして ~子ども主体の授業づくり~★

学校経営計画の重点目標の1つ「確かな学力の育成」をめざし、校内研究会に外部講師を招聘して、先生方の授業力の向上を図っています。今年度は「子ども主体の授業づくり」を研究の中心に据え、日頃の授業においても、子どもたちが自分の力で学びを進めることができるよう指導の改善に取り組んでいるところです。

その成果や課題、今後に向けた方策等について確認や検証する場となっているのが全体研究会です。5月には4年算数科、6月には6年算数科、7月には2年算数科の授業において全体研究会（授業参観・授業整理会）を行い、金沢教育事務所の指導主事の先生方からご指導・ご助言をいただきました。

これからも、子どもたちが生き生きと自分の力で学びを進めていけるような「子ども主体の授業」となるよう授業力の向上をめざし、教職員一同研鑽を積んでいきたいと考えています。

4年算数科「角の大きさ」
180度より大きな角度を求める方法を既習事項をもとに各自で考えています。その後、自分の考えを全体で交流し、理解を深めました。



2年算数科
「水のかさ」
授業参観の様子



6年算数科「分数のわり算」
分数÷分数の計算の仕方をノートに書き、GIGA端末を使って写真をとって大型モニターに映し出して説明しています。1人学級でも自分の考えをきちんと表出する機会を大切にしています。



水のかさの計算の仕方を「一人で考えたい」と一生懸命取り組みました。色分けしたり図を活用したりしながら説明できました。